

議会だより



5月17日、字宇江城の農道に不時着した米軍のHH60 戦闘救難ヘリ

那覇防衛施設職員から説明を受ける町議会議員一行



一般会計補正予算 (第2号)	2
6月補正後の予算総額	2
同意・発議・条例・条例改正	2
一般質問	3

補正予算可決

6月定例会は6月20日～24日までの5日間の日程で行われました。
議案6件 発議4件 報告1件 同意2件 承認1件を審議しました。

一般会計補正予算（第2号）

歳出

歳出の内訳	補正額
議会費	10,399千円
総務費	20,018千円
民生費	△11,305千円
衛生費	34,772千円
農林水産費	△18,272千円
商工費	18,760千円
土木費	△7,142千円
消防費	7,730千円
教育費	△28,783千円
歳出合計	26,177千円

歳入

歳入の内訳	補正額
分担金及び負担金	△1,094千円
使用料及び手数料	396千円
県支出金	△4,966千円
繰入金	25,841千円
諸収入	8,500千円
町債	△2,500千円
歳入合計	26,177千円

6月補正後の予算総額

会計別	今回補正額	補正後の額
一般会計	26,177千円	6,976,856千円

同意

■教育委員会委員の任命
嘉味元ミツ子氏

教育委員に宇真謝二〇三番地の一、嘉味元ミツ子氏を任命することに同意しました。

教育委員の宇江城昌盛氏の任期満了に伴い、後任を任命するため、提案されたものです。

■久米島町固定資産評価審査委員会委員の選任
江洲良栄氏

固定資産評価審査委員会に宇比嘉一〇五番地、江洲良栄氏を選任することに同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の江洲良栄氏の任期満了に伴い、同氏の再任を提案されたものです。

発議

分権時代の新しい地方議会制度の構築を求める意見書

義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

義務教育費国庫負担制度維持に関する意見書

定率減税の縮小・廃止を中止することを求める意見書

四件が可決されました。

条例

久米島町廃棄物の減量化の推進及び適正処理に関する条例

久米島町環境保全基金条例

二件が可決されました。

条例改正

久米島町育英会条例の一部を改正する条例

可決されました。

久米島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

否決されました。

聞きたいあれこれ!

一般質問

本定例会での一般質問は、6月20日、22日に15名が登壇しました。



上里 総功 議員

災害に強いサトウキビ品種を!

関係機関と連携し奨励品種を選択する

上里議員 本町の基幹作物である今期のサトウキビの生産高は、昨年六月の台風四号以来、度重なる台風の襲来による潮風害の発生で大きな減産となった。そのため、生産農家は所得が減収となり、経済的に厳しい状況に陥っている。そこで次の二点について伺いたい。

①現在のサトウキビ品種に問題はないのか。

②製糖期の早期操業を要請する考えはないか。

高里町長 ①品種によっては黒穂病や欠株があり、F一七七号は台風時の折損が多いのが現状である。今後の品種の取り扱いについては、久米糖や関係機関と連携し奨励品種を選択したい。

②早期操業についても、再三、サトウキビ生産振興協議会等において早期操業の要望を行っているが、来期においても引き続き早期操業を要請したい。

一般質問通告一覧表

上里総功議員

- 一、サトウキビ対策について
- 二、住民検診について

崎村稔議員

- 一、農道整備について

本永朝辰議員

- 一、字嘉手苅地先の公園整備について
- 二、総合窓口業務について

平良朝幸議員

- 一、庁舎統合について
- 二、ハブ対策について

内間久栄議員

- 一、兼城港湾内地域の今後の整備計画について
- 二、仲泊中央通り埋立地振興通りの拡幅整備について
- 三、公立久米島病院通りについて

仲村昌慧議員

- 一、サクラの保護・増殖と品種登録について
- 二、教育費について

上江洲盛元議員

- 一、緑化と造林及び巨木、屋敷林の保護について
- 二、諸表示板、案内板について
- 三、自然学習の副読本の作成(編集)について

山城宗太郎議員

- 一、久米島製糖工場の早期操業開始について

宮里洋一議員

- 一、具志川漁港整備について

宮田勇議員

- 一、ゴミの有料化について

翁長英夫議員

- 一、畜産基盤の確立について

幸地良雄議員

- 一、地産地消の取り組みについて

平田勉議員

- 一、島おこしについて
- 二、グループホームについて
- 三、赤土流出防止対策について

国吉弘志議員

- 一、歌碑建立について
- 二、清水橋周辺の整備について

仲原健議員

- 一、真謝川の整備(浚い)について

住民検診を公民館で！

効率面から改善センターでの実施に

上里議員 久米島町になってから住民検診は、両改善センターで実施されているが、住民から、時間がかかりすぎるといふ不満の声がある。今後、旧村のように各公民館で実施する計画はないか伺いたい。

高里町長 旧村時代に二、三カ字をまとめて公民館で住民検診を行っていたが、日数、コスト、電力容量、職員配置、交通の妨げ等の問題を検討した結果、両改善センターで実施した方がよいとのことである。以前に比べると自由な面もあると思うが、町民にもいくらかの負担をお願いし、引き続き広報活動やチラシ等で呼びかけて、多くの町民が受診してもらえるよう努めていきたい。

嘉手苺原線の整備を！

費用対効果の面から、整備は厳しい



農道山玉城線



崎村 稔 議員

崎村議員 嘉手苺原線（山玉城線）は、農道本線でありながら、未だに舗装されていない。農家からの要望を受け、地元議員が再三、一般質問に取り上げて要請してきたが、優先順位が低いのか後回しにされている。距離の短い農道ではあるが、勾配が強く、大雨が降るとびに大穴があく。早めに整備し、農業振興に寄与する考えはないか、伺いたい。

高里町長 農道の採択条件が年々厳しくなり、補助事業での整備は難しい。町の財政状況では起債事業での

神里建設課長 補助事業でやる場合、採択基準は受益面積、総延長等、いろいろな制限があり大変難しい。最近言われている費用対効果（経済効果）が出ないというところで厳しい面がある。

転入、転出届けを具志川庁舎でも

効率化とよりよいサービスを目指し、主管課で



本 永 朝 辰 議員

福祉課、健康づくり課の申請が直接担当者にできるため、効率よくスムーズに事務が進んでいる。今後も現行の事務分担を進めていきたいと思う。

本永議員 これまで具志川庁舎の総合窓口で行っていた転入、転出、オートバイの登録等が、四月より仲里庁舎に変更になり、旧具志川地域住民は大変不便をきたしている。以前のおり具志川庁舎でもできるようにしてもらいたい。町長の見解を伺いたい。

神里町民課長 旧具志川地域の住民が不便をきたしているというのだが、その件については我々も理解している。合併後、分庁方式をとったので、メリット、デメリットはどちらの住民にもあると思う。

高里町長 機構改革に伴う職員配置、人数の減の中で、住民サービスの低下を招かないように、事務の合理化、効率化に努め、虚偽等の届け出を防ぐためにも、平成一七年四月一日から転入、転出、転居、オートバイの登録等を主管課へ移行した。結果として町民税、国保税の滞納者の納税相談ができ、

申請登録関連は仲里庁舎に数多くあり、仲里庁舎に転入、転出等を移転することで、直接担当者の説明を受けることができ、住民へのよりよいサービスが可能となる。

人事面からも、以前は五名体制だったのを三名体制にし、いかに事務が効率的にいくかということを検討している。

平良議員 合併協定書の中で、庁舎について「当分の間、旧仲里村役場の位置とし、新たに建設する庁舎については、合併後一〇年以内に、町民の意向を十分に踏まえて位置の選定をしたうえで建設するものとする。」

平良議員 三、四年ほど前から、町内のいたる所でハブが出没するという話をよく聞く。ハブが繁殖し、絶対数が増えたことによるものだと考えられ、久米島の観光や住民生活を脅かしかねない状況である。町はハブ対策についてどう考えているのか伺いたい。

高里町長 町民への注意喚起や、ハブ捕獲器の貸し出し



平 良 朝 幸 議員

庁舎の統合を

庁舎建設委員会で検討

とある。この財政状況で、庁舎建設は困難だと思われるが、町は庁舎建設についてどう考えているのか。

また、行政改革が実施される中で、今の分庁方式は無駄や非効率の根源となっている。庁舎統合は必要不可欠で、早急に実施すべきだと思うが、それについて

高里町長 庁舎の建設・統合については、町民代表も含めた「庁舎建設検討委員会（仮称）」を設置して検討していきたい。

ハブ繁殖で危険！

捕獲器貸し出し等、対策検討中

しなどの対策を考えている。

平良議員 積極的にハブを捕獲して絶対数を減らさない限り、この問題は解決しないと思うが、町でハブを買い取って駆除する考えはないか。

また、住民生活や観光の悪者であるハブを、ハブ料理や、加工品等の商品開発をし、反対に久米島観光に活かせないか。

盛本商工観光課長 いろいろな情報を仕入れながら、何か産業につながるものがあるれば、一緒に協力してやっていけるのではないかなと思う。

兼城港湾地域の整備計画は？

港の整備は完了



内間 久栄 議員

内間議員 兼城港は、今日、久米島の表玄関として久米島町諸産業の振興発展に寄与している。しかし、港内を見た場合、白瀬川の河口も含め、整備が必要ではないかと思うが、町として今後、兼城港湾地域整備計画書を作成し、県に要請する考えはないか。



兼城港

高里町長 兼城港の整備は完了している。兼城港湾内地域の今後の整備計画について、どういう整備計画ができるか、今後検討していきたい。

内間議員 地域の声を聞く、と、鳥島漁港のように漁船の船揚場の要望がある。今後、漁船の避難港として整備してはどうか。

高里町長 今、町としては、ターミナルの老朽化に伴い、新しいターミナルの建設を要請している。他の事業計画について、追加できるか、検討したい。

土地改良費を地主に請求？

土地改良区と相談し、解決する

内間議員 公立久米島病院通り、文化センター通りを含めた道路の潰れ地に対する土地改良費並びに維持費の負担が、当時の地主に負担請求がなされていると聞いている。町長は道路の管理者として、このことを改善する考えはないか。

高里町長 久米島病院通りの土地改良区内の潰れ地は、当時、潰れた部分については一括返済を行い、その分は除外するのが適切な処理の仕方だが、土地改良区、地主、道路建設事業主体の協議がなされず、地主に負担金の請求を行っているとされる。今後、土地改良区と処理について相談し、解決する。

内間議員 公立久米島病院建設については、地域の地権者は、町民が安心して生活できる環境整備に積極的に協力している。これまで支払った土地改良費について、ちゃんとした補償を要望する。

議会傍聴のご案内

議会傍聴の受け付けを行っております。次回の久米島町議会は、9月15日開会(予定)です。詳しい日程等は、議会事務局までお問い合わせください。

久米島町議会事務局 (098) 985-7128



仲村 昌慧 議員

教育費の削減は学力低下を招くのでは？

来年度以降は各学校ごとの予算編成を

仲村議員 本年度の当初予算で学校管理費の備品購入費、教育振興費の行事費・学対経費・図書購入費、情報教育指定補助金が全額カットされた。また、消耗品費や備品購入費が大幅にカットされたことで、保護者の負担増となった。このことは教育環境の悪化や教育を後退させることになりはしないか危惧される。このような状況をどう受け止めるか、教育長の見解を伺いたい。

喜久里教育長 教育予算の大幅な削減は大変深刻な問題だと受け止めている。平成一七年度の予算編成は、財政状況の厳しい中での予算編成となり、各課ごとの割当配分方式で予算編成されたため、各学校の要望どおり予算調整ができない状況であった。来年度以降の予算編成については、各学校ごとに予算額の枠配分を行い、各学校で予算編成が実施できるよう校長、教頭、事務職の了解を得ている。

サクラの保護・増殖と商品登録を！

希少価値のあるサクラで、早急に取り組む

仲村議員 クメノサクラは自衛隊基地内に数十本ある程度で、また、クメジマサクラはダルマ山に記念植樹として植えられた五本のみである。このクメノサクラとクメジマサクラの保護・増殖を行政が主体となって早急に取り組む必要がある。また、品種登録も急ぐべきだと考えるが、町長の見解を伺いたい。

高里町長 このサクラは極めて貴重な種類であるので、このような希少価値のある樹木は大切に保護する必要があると考えている。増殖については、早急に取り組みたいと思っている。品種登録についても、関係者と協議をしながら検討したいと考えている。

現存する木々の
伐採を止めよ！

自然環境に配慮しながら
整備している



上江洲 盛元 議員

るが、観光地整備のため、緑を無意識に切り捨てるのはどうかと思う。

上江洲議員 緑化運動や造林のために、現存する植相を伐採することの思想や哲学、自然観はおかしく感じられる。
高里町長 県道沿いのフクギについては、県と調整を行った結果、歩道と車道の間は緑地として残せる部分は残すことで話し合いがいつている。

例えば、先人の残した屋敷林を、開発のために切り倒すのはどうかと思う。再三言い続けていることだが、県道沿いのフクギ並木は、歩道の造り方を工夫すれば伐採は免れると思うが、その考えはないか。
無意識に切り捨てているわけではなく、観光客の視点及び立地条件や周囲の自然環境にも配慮した整備を行っている。

また、タチジャミに行く途中の滝のあたりにあるユウナの木等が伐採されている。
盛本商工観光課長 タチジャミ近くのユウナの木については、調査をし、今後に活かしたい。

表示・案内板の設置を

四〇〇四五基の設置を計画作業中



誤表記がある案内板

上江洲議員 新たに設置してほしい表示板 案内板が、
①痛恨の碑 ②ソナミの烽火台、涙石（ここは道路の整備もしてもらいたい）。
③その他、子供たちの理科

書に載っているような地質そのものが自然に描かれている。教材として、自然学習の副読本の編集作成をしてはどうか。

③については、次年に向けて検討したい。ソナミの烽火台への道については、整備したい。

喜久里教育長 自然学習の副読本の作成については、身近にある教材の活用は児童・生徒の学習意欲の喚起や郷土への理解を深める意義もあり、今後、前向きに検討したい。

また、久米島は自然学習の豊富な島である。特に地形、地質については、教科

板二基の設置計画で現在作業を進めている。①、②、

高里町長 観光案内板については、「平成一七年度観光振興地域等整備事業」により、観光地への誘導案内板四〇〇四五基、総合案内板二基の設置計画で現在作業を進めている。①、②、

久米島製糖工場の早期操業開始を！

今後も機会ある度に要請していく



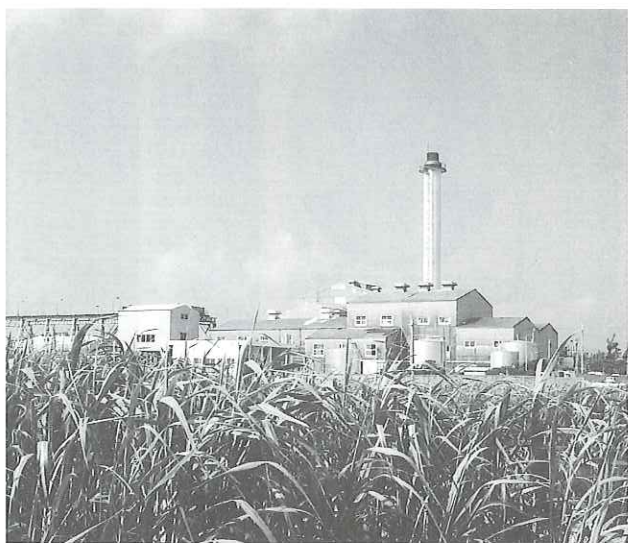
山城 宗太郎 議員

山城議員 久米島製糖工場の一月上旬操業開始については、以前にも一般質問で取り上げたが、改善されていない。町民一丸となつて取り組むべきだと思ふが、町長の考えを伺いたい。

山城議員 早期操業に向けて、国や県の関係機関に要請してはどうか。

大田農林水産課長 字単位に、工場の代表者、農協、役場、各関係者を含めて地域懇談会を予定している。農林省からの視察も予定されており、生産量の維持・向上を目指し、今後、地域を網羅しての検討を予定している。

高里町長 早期操業については私も同感である。生産者の皆さんからも、社長に要請してくれとの声があり、いろんな機会において要請している。早期操業については、これからも引き続き要請していく。



久米島製糖工場

具志川漁港の整備を

単費での整備が厳しい場所は県へ要請



宮里 洋一 議員



具志川漁港

宮里議員 具志川漁港整備について、次の四点について、町長の考えを伺いたい。
①具志川漁港の管理者はどこか。

②漁港内に砂利が積もり、毎年、関係者一五人程でパークションベル、一〇トントラックを使い砂利を取り出している状況である。

③漁港から道路側の波返しの下側が五〇mほど波でえぐり取られている。この部分の補修について、国、

県への要請が必要かと思う。④漁港と道路の間五〇mほどはセメント張りされており、車が容易に進入できるが、車止めがないため大変危険である。設置する考えはないか。

高里町長 ①管理者は町である。

②土砂の堆積については、町の方で除去したいと考えている。これまで皆さんが無料奉仕で片付けたことに對して、心から御礼申し上げる。

③波返し下のえぐられている場所については、一度整備した場所で、再度整備が可能か、県へ要請したい。

④車止めについても、単費での整備は厳しいものがある。エプロンのコンクリート舗装も含めて、県へ要請したいと考えている。

宮田議員 生活文化の発展に伴い、近年、ゴミの量が增大している。それに伴い、町はゴミの有料化に向けて準備を進めているが、不法投棄が多い中、さらに増えるのではないかと懸念される。不法投棄を防止する対策はあるのか、また、罰則規程条例は設置するのか。



宮田 勇 議員

ゴミ有料化で不法投棄が増えるのでは？ 啓発・パトロール強化で不法投棄防止を



9月からゴミの有料化

高里町長 ゴミの有料化に伴って、不法投棄の増加は懸念されるが、これまで以上に不法投棄防止の啓発強化をし、クリーン指導員を委託してさらにパトロール等、指導を強化していきたいと考えている。

罰則規程については、廃棄物処理法にはあるが、町の条例等には規程されてない。今後は環境関係の条例も整備しながら、不法投棄についての罰則規程も盛り込んだ、町独自の規程も必要だと考える。

宮田議員 ゴミ袋の有料販売の仕組みと、実施の時期は。
高里町長 ゴミ袋の販売は全町内の卸業者を通じて、全町の小売店で販売できるように考えている。

畜産基盤整備の確立を！

価格安定で順調に推移



翁長英夫 議員

翁長議員 本町の畜産業は、国際化の波に押され、飼料の高騰、長期に渡る乳価の据置き、肉牛の生産仔牛価格の低迷など、不安定な要因によって、所得が伸び悩んでいることは周知のとおり

りである。しかしながら、畜産業は耕種農業と異なっており、気象影響が少ない上に、年間を通じて現金収入が得られるなどの利点があり、生産農家にとってはたいへん期待される産業でもある。今後、拡大されることが予想されるが、本町の農業収入に対する畜産業の割合は何パーセントか伺いたい。

肉用牛



高里町長 本町においての畜産業は、近年、価格の安定に伴い飼養頭数も昨年一二月末において二五五六頭と順調に推移をしている。平成一六年度販売頭数は八九七頭、販売金額は三億三千七八九万円である。畜産業収入については、平成一五年度実績において、全体の一四・二三パーセントとなっている。

地産地消で安全な食の供給を

関係機関と連携し取り組む



幸地良雄 議員

幸地議員 地産地消については、県は大きく取り上げ、地産地消推進県民会議を立ち上げ推進しているが、本町の取り組みはどうなっているか。

移入農産物や加工品の増大で、島内で生産できる同種の品目が店頭に多くある。安くて安定供給できるからという、売る側の意見もあるが、放っておくとますます移入物が増え、農家の生産意欲を低下させてしまう。食物は安ければ良いというわけにはいかず、安全性の問題もある。地産地消の推進は、食の安全・安心はもとより、農家の生産意欲を高め、地域経済の活性化にもつながる大切な事業だと思いが、町としてどう捉えているか。

高里町長 地産地消については、沖縄県や本町においても運動を展開しているところである。近年、島外からの移入品目も多く、価格においても安価で店舗販売されているのも事実である。ご指摘のとおり、今後は食の安全・安心を願うと共に、生産者の安定供給を図り、農家の生産意欲が低下しないよう関係機関と連携し、取り組んでいく。

久米島紫金鉱で島おこしとは？

魅力ある新たな産業としての可能性大



平田 勉 議員

平田議員 久米島紫金鉱を利用した島おこし事業の具体的内容、スケジュール及び将来展望について伺いたい。

高里町長 一年目は、検討委員会を立ち上げ、鉱物の賦存量調査や試験研究、先進地視察及び試作品制作などを行う予定である。

二年目は、マーケティング調査、事業実施場所の検討、陶芸家等々の意見収集を行い、起業の可能性調査などを行う予定である。

二カ年間の試験研究、可能性調査を基本に、将来の方向付けをしたい。

青磁は全国においてあまり類を見ない陶芸品なので、魅力ある環境整備をすることにより、新たな産業としての可能性はあるものと大いに期待している。

グループホームの運営体制は？

久仙会が事業主体

平田議員 グループホームの申し込み状況、運営体制、町の係わり方と位置づけ、入所判定基準について、具体的な説明を求める。

高里町長 六月一〇日現在で九名の申し込みがあり、社会福祉法人久仙会が事業主体となる。

町は定期的または随時にグループホームに立ち入り、適正にサービスが行われているか確認し、指導することができ。

入所判定は、運営規定に基づき、著しい精神症状のある方、認知症（痴呆）による行動に異常のある方、認知症の原因となる疾患が急性の方は入居できない。入居後に問題行動が悪化する場合は、退居が契約条件になる。

六五歳以上の老人で、要介護認定一から五の方で、入院の必要がなく、利用料金が支払える方。

グループホームは、認知症による問題行動の軽減を図り、進行を抑え、できる限りその人らしく生きていくための共同生活の訓練の場である。



グループホーム「まがい友遊苑」



國吉弘志 議員

「久米島めぐり」歌碑建立を！

18年度以降の事業で検討

めぐり」の歌であるが、最近では口ずさむ人も少なくなり、忘れ去られそうである。明治、大正、昭和、平成と、一〇〇年もの長い年月歌い続けられている歌を後生に残すためにも、歌碑として建立した方がよいと思うが、その考えはないか。

喜久里教育長 戦前、戦後を通じて広く町民に愛唱され、親しまれた歌であるが、この歌は一六番まであり、表題、作詞者名も含めると膨大な石碑となる。設置場所や予算等の制約もある中で、「久米島めぐり」を含め、町内でこれまで建立された歌碑の歌詞等を網羅したりフレットの作成はどうかと考えている。

國吉議員 明治時代後期に当時の久米島尋常高等小学校に赴任された本山萬吉校長先生が、久米島の各部落景勝地等を歌詞に織り込み歌われてきたのが「久米島

吉元社会教育課長 「久米島めぐり」の歌碑については、久米島町文化財調査審議会でも検討中であり、別の歌碑等と優先順位を決め、一八年度以降の事業に反映できるか、検討していきたいと考えている。

清水橋周辺整備を！

国有地のため困難



清水橋

の一部であり国有地であるので、国の財産を町が勝手に使用許可することはできないが、現状を変更しない程度の使用はいかと思われ。

喜久里教育長 草刈に

國吉議員 清水橋周辺の草が身の丈以上になっており、たいへん見苦しい状態になっている。また、河川敷には広場もあり、定期的に草を刈り取れば学校行事の一時

については、PTAの活動として取り組めるが、学校の敷地外となっているので困難な課題もあると考えている。

的な駐車場としても使用できると思われるが、整備する考えはないか。

國吉議員 夏休みに入ると子供たちが昆虫採取などでこの一帯に入る可能性もある。安全面からも早急に整備してもらいたい。

高里町長 その場所は海辺

真謝川浚渫工事は？

既に工事は終わっている



仲原 健 議員

仲原議員 真謝川の、真謝橋上方から美崎橋にかけて、土砂の堆積や雑草の繁茂等で水の流れが悪くなっている。大雨の時には水位が上がり、集落の排水溝が逆流して周辺の道路が水浸しになり、水が退いた後は、道路に汚泥やゴミがたまり、地域住民に多大な迷惑をかけている。衛生面からも問題があり、早急な整備が必要かと思うが、その対応を伺いたい。

神里建設課長 この件については、去年の一二月定例議会において他議員からも同様の質問があり、浚渫すると答弁したが、予算都合で三月の年度内には実施することができなかった。新年度予算で実施計画を進めたため、一般質問通告書提出のあった五日後からの工事着工となり、現時点では浚渫工事は終わっている。



きれいになった真謝川